

論文作成上の注意

下記の項目は，過去提出時に不備があり受理されなかった項目

- 概要は800文字以内（750～800字とする）であること
700文字以下や801文字以上は受理されないことがある
- 受領書，概要2部（1部はファイルに綴じる），本文，ファイルの背表紙、表紙のタイトルが一致していること
- 年度と提出日の年号は同じではない
例 表紙が2010年度の論文では提出日は2011年となっているはず
- 最終章に「あとがき」をいれること。昨年何故か「あとがき」がない事態が発生しました！
- 参考文献，図・表番号は，必ず本文中に参照番号を記述すること
- 図・表番号は章毎に下記のように章番号・章内の通し番号をつける
例 図 図1.1 表 表2.3
- 式については「次式のように」，「 \cdots についての式を下記に示す。」のような場合，本文に番号をつけないでよい（情報処理学会など、参照がなくても式番号がついている場合もある）
- 式番号で本文中に参照したい場合は，式の後に（章番号・章内の通し番号）をつけ、本文中で参照する
例 対照となる式 (3.2)
- 文章の適当な箇所でインデント（字下げ）を行い，インデントの前で”Enter キー”を2回入れる（
としないこと
では字下げされない）